

Vol 5. 2024年1月発行



ChatGPT

生成AI・ChatGPT活用ハンドブック



製作：株式会社ラーニングライト A I キャンプ 中村俊也

HP : <https://learningc.jp/> E-mail : nakamura@learningc.jp

※本表紙は画像生成A I 「Midjourney」で生成しています

A I 時代がやってきました！

はじめまして、A I キャンプ代表の中村俊也（なかむらとしや）と申します。

2023年は、生成型A I（人工知能）やChatGPT（チャットジーピーティ）が急速に普及に、まさに『生成A I 元年』として、歴史に残る1年だったと感じています。あなたは、A I を触っていますか？

最初は「A I なんて自分には関係ない…」と思っていた私ですが、実際に使ってみたらびっくり！今までとは桁違いのスピードで文章が作れるし、アイデア出し、悩み相談、データ分析や動画製作だって出来ます。

しかも、プログラミングなどの専門知識は不要。私のような素人でも簡単に使えます。

もはやA I を使わずに仕事をするなんて考えられません。これからは、A I を使いこなす人と、使わない人で、取返しのつかないほど大きな差がつくでしょう。A I 時代が本格的にやってきたのです。

しかし現実には、A I について誤解をしている人や、上手く使いこなせない人がほとんどです。そこで本冊子では、ChatGPTを始めとした生成A I の魅力や活用法を、初心者にも分かりやすくお届けします。

本冊子が、皆様の一助となれば幸いです。



A I キャンプ代表
中村俊也

特別講義を動画で公開中！



【完全攻略】生成AI・ChatGPT
ビジネス活用入門講座！
～これ1本で基本が全部分かる～
https://youtu.be/G_gQRr90wsl



セミナーの様子

ご依頼**100団体**、受講者**10,000名様**を突破！
企業、公的機関、金融機関、教育機関等で、多数の講座・研修を開催中です！



【A I 講演実績・予定】 静岡県庁、静岡県教育委員会、焼津市役所、島田市役所、三菱UFJ銀行、静岡ガス、静岡鉄道、JT B、静岡福祉大・静岡商工会議所・沼津商工会議所・菊川市商工会・浜名商工会・京都福知山商工会議所・山口防府商工会議所・北海道釧路商工会議所・金沢法人会・静岡県中小企業団体中央会・静岡市産学交流センター・SOHOしずおか・静岡イノベーションプラットフォームSHIP・静岡市コクリエーションスペース・静岡県工業技術研究所・ツインメッセ静岡・静岡銀行協会・しずおか焼津信用金庫・せいしんビジネスクラブ・静岡信用金庫・静岡県公立高等学校事務職員協会・浜松職業能力開発短期大学校・雄大株式会社・株式会社ライセンスアカデミー・(株)就職情報センター・山梨協豊事業協同組合・静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合・静岡県中小企業診断士協会・その他多数
【メディア】NHK、静岡新聞、東京新聞など
静岡新聞に掲載されました（2023年7月26日）→



※注意事項
・本資料の情報は、2024年1月時点のものです。A I の情報は日々変化しているため、最新の情報をキャッチしてください。
・A I に関する法整備が追い付いていません。活用は自己責任でお願いします。
・本資料で提供した内容に関して、ご利用される方が不利益を被る事態が生じても、責任を負いかねますのでご了承ください。

生成AIとは？

生成AI (generative AI)

いま話題になっているのが、テキストや画像を作る「**生成型のAI**」です。英語で**generative AI** (ジェネレーティブAI) と呼びます。

例えば、画像生成AIに「アニメ調の女の子」と文字を入力するだけで、初心者でもプロ級の画像を簡単に作ることができます。これまでも同様のAIは存在しましたが、いよいよ人間並み、または人間を超えるクオリティになってきました。文章作成、画像作成など、これまでの仕事の在り方が大きく変わるでしょう。



AIが急激に普及

右のグラフは、「AI」という言葉の検索数を示したものです。ChatGPTが登場した2022年から、検索数が爆発的に増加。AIに対する世界の関心が、急激に高まっていることがわかります。

これまでは、主に「一部の専門家がAIを使う時代」でしたが、これからは、「**みんながAIを使う時代**」になったのです。

現在、個人から企業、行政、国家まで、AIが急速に普及しており、ニュースが絶えません。AIが当たり前の社会がやってきたのです。

検索キーワード「AI」



Googleトレンドで中村が調査・作成したデータ

写真がしゃべる！？

文章や画像だけでなく、「**音声**」や「**動画**」を作るAIも急速に発展しています。

こちらのQRコードを読み取ると、「**AI中村**」が話している様子を見ることができます。実はこの動画、AIに写真と文章を与えることで、人工の音声と動画を作っているのです。



現在は違和感がありますが、いずれ、AIで作る音声や動画は、本物と見分けがつかなくなるでしょう。

※音声はCoeFont、動画はD-IDを使用しています



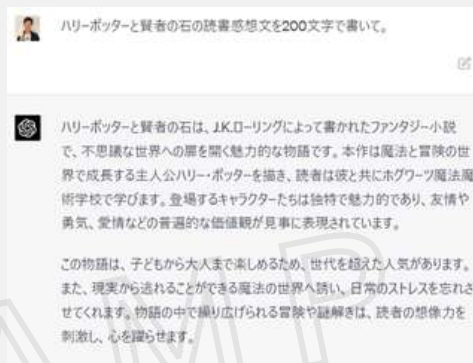
ChatGPTとは？

高精度なチャット型AI

ChatGPTは、高度なAI技術を用いて自然な会話を実現する**チャット型のAI**です。ネット上などの膨大なテキストデータを学習し、まるで人間のような回答を生成できるように設計されています。*

※これを大規模言語モデル（LLM）といいます。

例えば、「ハリーポッターと賢者の石の読書感想文を200文字で書いて」と入力すると、まるで人間が書いたような文章が返ってくるのです。



ChatGPTの基礎知識

- アメリカの**OpenAI社**が開発
 - 2022年11月29日に一般公開
 - 5日で100万、2ヶ月で1億ユーザー突破
 - 巨大テック企業Microsoft社と連携
 - 2023年3月、ChatGPTの「API」が公開
 - 2023年3月、有料版の「GPT-4」が一般公開
 - GPT-4は、無料版ChatGPT（GPT-3.5）よりはるかに高精度です。
 - 2023年5月～、様々な**追加機能**が搭載
- データ分析、WEB検索、カスタム設定、画像認識、画像生成等、次々に機能が登場



参照元 <https://openai.com/>

ChatGPTにできること

ChatGPTは、**驚くほど多様な機能**を持っています。（詳しくは後述）

- | | | | |
|----------|-----------|------------|------------------|
| • 文章の作成 | • 翻訳 | • プログラミング | • 文章を子ども向けに言い換える |
| • 文章の要約 | • メール文の作成 | • コードのバグ発見 | • 旅行スケジュールの作成 |
| • 文章の添削 | • 英会話 | • アプリ開発 | • プレゼン資料のひな形作成 |
| • アイデア出し | • 悩み相談 | • レシピの提案 | • 試験問題の作成 |

ChatGPTの基本的な注意点

※現在、様々な追加機能やサービスが登場し、こうした弱点が日々改善されています。

ChatGPTは万能ではありません。 弱点や注意点を理解して、正しく使うことが必要です。

- | | | |
|--------------|-------------------|-------------|
| ①最新情報は持っていない | ④デタラメな回答をすることがある | ⑦長文入力ができない |
| ②検索ができない | ⑤機密情報・個人情報の入力は避ける | ⑧長期記憶ができない |
| ③計算が苦手 | ⑥著作権等の侵害に注意する | ⑨最新モデルを使用する |

ChatGPT = 検索ではない！

検索ではない！

ChatGPTは検索ではありません。多くの人が、検索と同じ感覚でChatGPTに質問をしています。これは間違った使い方です。

- × 「明日の天気は？」
- × 「おススメの飲食店を教えて」
- × 「（自分の名前）って知ってる？」

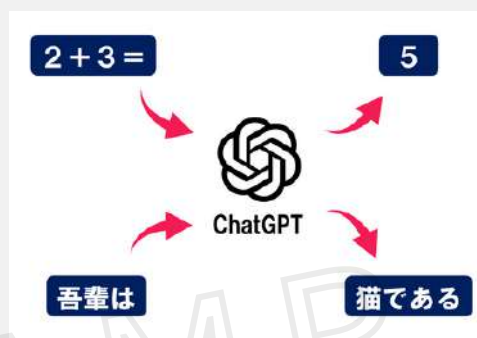


ChatGPTは直前の文章をつなげている！

実はChatGPTは、大量に学習させたデータをもとに、『直前の文章をつなげている』のです。

例えば、「 $2 + 3 = ?$ 」と聞けば「5」という回答を作り、「吾輩は」と聞けば「猫である」という回答を作ります。文のつながりを判断し、確率の高い言葉をつなげているのですね。※

※補足：ChatGPTは、ある程度は自由（ランダム）に回答するように設定されています。いつも同じ回答になるとは限りません。



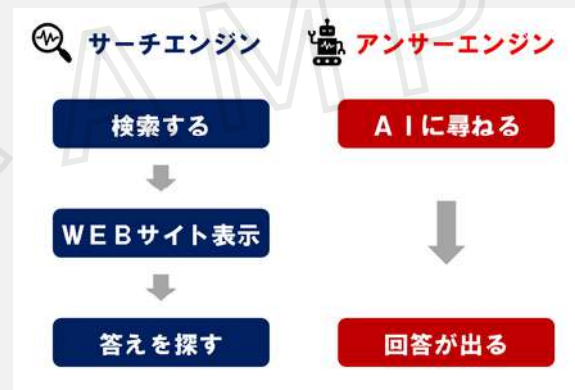
検索とAIを使い分けよう！

これからの時代は、検索とAIを使い分ける力が必要です。

おおまかに言えば、「リサーチ」は検索が得意で、文章などの「創作活動」はAIが得意です。

中には「検索」と「AI」の機能を両方合わせ持つツールもあります。「Microsoft Bing」や「Google Bard」を使うことで、最新情報を検索しつつ、AIに回答させることができます。

今までの検索（サーチエンジン）に比べ、AIは質問に対してダイレクトに回答します。これは「アンサーエンジン」と呼ばれ、ネットの使い方が大きく変わると予想されています。



ChatGPTプロンプトの基礎 6選

プロンプト（指示文）が命

ChatGPTを使いこなすためには、上手な指示文「**プロンプト**」を与えることが重要です。

よく、「AIの回答はありきたりで面白くない」、「ChatGPTを使ってみたけれど、全然使えない」なんて声を聞きますか？実はそれ、プロンプトが間違っていることがほとんどです。ここでは、いくつかのコツを紹介します。



コツ1：具体的に書く

あいまいで抽象的な指示を与えても、良い回答は得られません。できるだけ**具体的に書きましょう**。

以下のように、**明確な指示**を与えることも効果的です。

- ~を教える
- ~の悪い点、悪い点を挙げて
- ~を要約して
- ~と~の違いは何？
- ~を校正して
- 以下をグルーピングして

具体的に書くほど良い回答が得られやすい

× 「オムライスのブログを書いて」

◎ 「初心者でも簡単にオムライスが作れるレシピを紹介したブログを書いて。書き出しは、初めてオムライスを作る人の気持ちに寄り添うこと。500文字以内で、優しく語り掛ける口調にすること」

コツ2：表現を指定する

表現方法（出力方法）を指定することも大変有効です。

- 子供でもわかるように
- 専門用語を使わずに
- 簡潔にまとめて
- 優しく語り掛けるように
- ○○文字以内で
- エモく書いて
- テーブル式で
- 詩のように書いて

例：「テーブル式で書いて」と伝えると表が出る

日本の戦国時代に登場した有名な将軍10名、テーブル式で書いてください。

以下は、日本の戦国時代に登場した有名な将軍たちのリストです。

順位	将軍名	生年	没年
1	織田信長 (Oda Nobunaga)	1534年	1582年
2	豊臣秀吉 (Toyotomi Hideyoshi)	1537年	1598年
3	徳川家康 (Tokugawa Iyasan)	1543年	1616年
4	上杉謙信 (Uesugi Kenshin)	1530年	1578年
5	武田信玄 (Takeda Shingen)	1521年	1573年
6	北条時宗 (Hokosai Tokimune)	1505年	1571年

コツ3：役割を与える（Role prompting）

ChatGPTに**役割を与える**ことで、回答の精度が向上することがあります。これをRole Promptingと呼びます。

- あなたはプロの編集者です
- あなたは8歳の少年です
- 面接官のように振るまってください
- あなたの使命は～することです

例：「8歳の少年」らしい口調で回答する

あなたは8歳の少年です。「ひまわりの成長」に関するレポートを300文字で書いてください。

ひまわりはとても大きくて、きれいな花です。ぼくがひまわりの成長について調べました。ひまわりは、たねから始まります。たねを土に植えると、水と太陽の光が必要で、そうすると、たねから芽が出てきて、小さなひまわりの苗が育ちます。

ひまわりは、成長がとても早いです。毎日、ちょっとずつ大きくなっていくのがわかります。ひまわりは、太陽の光をたくさん浴びることが大好きで、太陽が昇るのと同時に顔を向けています。だから、ひまわりは「向日葵」という名前がついています。

ひまわりが大きくなると、茎も太くなり、葉も大きくなります。そして、花が咲き始めます。ひまわりの花は、黄色い花びらがたくさんあって、中心には小さなひまわりの種がたくさんついています。ひまわりの花は、虫たち

コツ4：例を与える（Few-shot Prompting）

ChatGPTに**回答例を与える**ことで、精度が向上することがあります。これはFew-shot Promptingと呼ばれ、プロンプトを操る際の基本的かつ強力なテクニックです。

例えば、図のようなナゾナゾをChatGPTに質問します。回答例が少ないと不正解になりますが、回答例を多く与えることで文脈を理解し、正答率が上がります。ChatGPTが思うような回答をしてくれない時は、例を与えて指示を出してみましょう。

回答例1つ → 不正解

どり = 鳥取県
うま = ?

回答例2つ → 不正解

しか = 鹿児島県
どり = 鳥取県
うま = ?

回答例3つ → 正解

くま = 熊本県
しか = 鹿児島県
どり = 鳥取県
うま = ?

うま（馬）に対応する都道府県はありませんが、ウマが県の名前に含まれるものがある場合は、群馬県（ぐんま）がそれに該当します。

コツ5：#等で区切る

プロンプトが長くなると、ChatGPTは混乱してしまいます。人間と同じですね。そんな時は、#等の記号で、**文章を区切ってみましょう**。

例えば私の場合、「文章の要約」をする時には、「#指示文」「#要約条件」「#入力文」を、明確に区切っています。長いプロンプトを入力する時に試してみましょう。

#指示文：
あなたはプロの編集者です。以下の#要約条件と#入力文をもとに、最高の要約を出力してください。

#要約条件：
・文字数は200文字程度
・小学生にも分かるように書く
・文章を簡潔にする

#入力文：
(ここに入力文を書く)

コツ6：会話のキャッチボール

一度の会話で終わらずに、**会話のキャッチボール**を繰り返すことも有効です。

追加質問の例

- ・もっと詳しく教えて
- ・具体的な例を挙げて
- ・いいね！追加で5個挙げて！
- ・〇〇の視点からもう一度説明して



コラム

大前提として…最新モデルを使おう！

無料のChatGPT（GPT-3.5）を試してみて、「なーんだ、ChatGPTって大したことないじゃん」なんて思った方はいませんか？実は、無料版よりも、**有料版のGPT-4の方が圧倒的に精度が高くなります**。ビジネスで使いたいのであれば、迷わずGPT-4を使用しましょう。

右の問題では、**GPT-3.5は正答率0%、GPT-4は正答率60%**でした。

※本結果は、2023年12月に中村が実施した結果です。ちなみに、他のAIモデル(Bing、Bard、Calude、Perplexity、Llama2)も、全て正答率0%でした。やっぱりChatGPT-4はすごい！

ChatGPT 3.5

あなた
この中で、誰が食べたいと主張している人は誰？

Aさん：「ラーメンが食べたい！」
Bさん：「寿司が食べたい！」
Cさん：「カレーライスが食べたい！」
Dさん：「お好み焼きが食べたい！」
Eさん：「わんこそばが食べたい！」
Fさん：「ミニゴルフが食べたい！」

ChatGPT
Aさんが「ラーメンが食べたい」と主張しています。

ChatGPT 4

あなた
この中で、誰が食べたいと主張している人は誰？

Aさん：「ラーメンが食べたい！」
Bさん：「寿司が食べたい！」
Cさん：「カレーライスが食べたい！」
Dさん：「お好み焼きが食べたい！」
Eさん：「わんこそばが食べたい！」
Fさん：「ミニゴルフが食べたい！」

ChatGPT
AさんとEさんとFさんが誰が食べたいと主張しています。Aさんはラーメン、Eさんはわんこそば、Fさんはミニゴルフを食べたいと言っています。

これがChatGPT 10大用法だ！

「ChatGPTを触ってみたけど、具体的な活用法が分からない…」そんな質問をたくさんいただきます。そこで本ページでは、ChatGPTに触りまくっている中村から、**基本の10大用法**を紹介させていただきます。まずはこの中から、自分が興味のあるものを使ってみましょう。

① 文章の要約

ChatGPTは文章の要約が大得意！要約したい時にサクッと使いましょう。「〇〇文字以内で」「箇条書きで」などの条件を追加すると、自分好みの回答に近づきます。

例「あなたはプロの編集者です。以下の文章を300字程度で要約して」

② 文章の校正

文章の校正・修正や、誤字脱字のチェック、英語の文法チェックなどができます。中村のオスメブプロンプトは以下の通り。私は、以下のプロンプトを**辞書登録して、一瞬で使える**ようにしています。めっちゃ便利！

例「あなたはプロの編集者です。以下の文章を100点満点で評価し、改善案を提案してください。」

③ 説明させる

分からない用語を説明してもらいましょう。「子どもにも分かるように」「箇条書きで」「～と比較して」など、表現を変えて説明させることができるため、**辞書や検索を超える使い方**が可能となりました。

例「円安について、子どもにも分かるように説明してください」
例「Excelで偏差値を計算する方法を教えてください」

＼日本で最もニーズが高い使い方はコレ！／

④ 文章・資料作成

ChatGPTの活用法として非常に注目されているのが、文章や資料の作成です。メール文、案内文、企画書、ブログ、SNS、書籍、プログラミングコード、プレゼンの構成など、ChatGPTに文章を作ってもらえるようになれば、**業務の効率化**は間違いありません！

例「Excelに関する講座で、キャッチーなタイトルを3つ作成して」
例「クライアントにスケジュール変更の連絡をするメール文を作成して」

＼中村イチオシの使い方はコレ！／

⑤ 会話・相談

ChatGPTに悩み相談や壁打ちをしてもらいましょう。この時、特定の**役割や人格を与える**ことで、専門家やキャラクターを疑似的に**召喚**するような使い方も可能。また、**AI同士を会話させる**のも面白い使い方です。

例「カフェで開業したいのですが、何から始めれば良いですか？」
例「マスクを外すべきか？AさんBさんの2人で議論を始めてください」

⑥ アイデア出し

ChatGPTは、できるだけ多様な回答をするよう設計されているので、**アイデア出しが大得意**！しかも速い！この特徴により、**アイデア出しやブレインストーミングの概念が大きく変わった**と考えています。

例「抹茶を活用した新商品のアイデアを5つ挙げてください」
例「小学生が参加できる親子向けのイベントを10個挙げてください。」

＼ココもめっちゃ面白い！／

⑦分析・抽出

ChatGPTに、文章を分析・評価させたり、大量のデータから情報を抽出させます。**ChatGPT分析術は、マスターしたい使い方の1つ。**

- 例「以下のプレスリリースを100点満点で評価してください」
- 例「～の手続きで、お客様がつまづきやすいポイントを挙げてください」
- 例「以下の事業について、SWOT分析をしてください」

⑧変換・翻訳

文章を様々な表現に変換します。「キャッチーにして」「子どもに分かるように」「格調高く」「腰痛で悩んでいる高齢者に向けて」「英語にして」など、ビジネスでの活用も非常に期待されます。

- 例「以下の文章を、子供向けに言い換えてください」
- 例「A社にあてた自己PR文を、B社向けに変換してください」

⑨リサーチ

※検索や最新情報が欲しい時は、Bingや拡張機能を使いましょう！

「**AI+検索**」を使うことで、**リサーチ時間を大幅に短縮**できたり、従来の検索とは**全く違う切り口でリサーチ**できることが期待されます。

- 例「ロシアのウクライナ侵攻のニュースについて、全く知識がない人を対象に、この問題が起きている背景から説明してください」
- 例「Excelの使い方を解説したWEBサイトを3つ挙げ説明してください」

⑩その他

その他、特殊な使用例が山のようにあります。

- 例：「40人の生徒がいます。席替え表を作成してください」
- 例：（画像生成AIで）「魚が泳ぐ絵を生成してください」

参考として、**ChatGPT活用術100選**をお配りしています。LINE登録でゲットしてくださいね！

AI キャンプおススメ ChatGPT活用術100選 ～基礎編～

①要約

- 文章の要約
- 条件付きで要約する
- 箇条書きで要約する
- ポイント別に要約する

②校正

- 誤字・脱字の修正
- 修正部分の確認
- 標記の統一
- 文章の校正・修正
- 英語の文法チェック

③説明させる

- 説明させる
- 子供向けに説明させる
- 箇条書きで説明させる
- 人格を与えて説明させる
- 新プロジェクトを説明する
- 子供向けスピーチを作る
- 朝のスピーチを作る
- 結婚式のスピーチを作る
- 観光ガイドになってもらう

④文章・資料作成

- 読書感想文を作る
- 構成を指定して読書感想文を作る
- 講座のタイトルを作る
- キャッチーなブログタイトルを作る
- ブログの目次を作る
- セミナー案内文の作成
- ワークショップ案内文を作る
- 研修案内文の作成
- 共催依頼文の作成
- 契約書の作成
- マニュアルの作成
- ビジネスメールを作る
- 問題作成
- 例文作成
- Q&A集を作る
- プレゼンの構成を作る
- 電子書籍タイトル
- アンケートの作成
- スケジュールの作成
- 文の増量
- 画像生成AIのプロンプト作成
- クチコミへの返信文を作る

⑥アイデア出し

- アイデア出し
- 水平思考でアイデアを出す
- アイデア発想法を利用する
- オスボーンのチェックリスト
- アイデアを広げる
- セミナーのアイデア出し
- イベントのアイデア出し
- SNS投稿の切り口を挙げる1
- SNS投稿の切り口を挙げる2

⑤会話・相談

- 悩み相談
- 専門家に相談する
- 集客のアドバイスを聞く
- 自己分析（就活用）
- 自己分析（汎用型）
- カウンセリング
- 面接練習
- 旅行用英会話の練習をする
- ユーザーインタビュー
- AI同士に会話させる
- 先生が生徒に教える
- 議論（ディベート）させる
- 特定のキャラに議論させる
- 偉人を召喚し議論させる
- ロールプレイ
- AI同士にプレストさせる

⑦分析・抽出

- データを抽出する
- アンケートを分析する
- キーワードを抽出する
- 足りない情報を聞く
- 審査員の立場から書類審査を行う
- プレスリリースを審査する
- 文章の炎上リスクをチェックする
- 事前の質問を作る
- データを比較する
- メリット・デメリットを挙げる
- 検索意図を探る
- お客様の悩みを挙げる
- つまづきやすい手続きを挙げる
- SWOT分析

⑧変換・翻訳

- 文章をキャッチーに変換する
- 難解な文章を分かりやすく変換する
- 文章を会話文に変換する
- タメ口に変換する
- AIDAの法則でリライトする
- 英語に翻訳する
- 自己PR文を特約企業向けに変換する

⑨リサーチ

- AI検索
- 最新情報を取得
- ニュース検索
- 高度なニュース分析
- ニュースを基礎から解説する
- サイト検索+まとめ
- 特定のWEBサイトやPDFを参照

⑩その他

- 席替え表を作る
- ゲーム生成
- 推論系Cotプロンプト
- 敵対的プロンプト
- ゴールシークプロンプト

学習時間目安

独学：100時間～
AI キャンプ：15時間～

https://line.me/R/ti/p/@091djlms

LINE登録で
100選プレゼント！

無断転載を禁止します ©株式会社ラーニングライト AI キャンプ Nakamura Toshiya

強力な活用例 4選

ChatGPTはアイデア次第で**ほぼ無限に近い活用法**があり、A I キャンプでも300近くの活用法をお伝えしています。今回はその中でも、**特に強力で、多くの方におススメできる基本の活用例**を4つ紹介します。

タイトルを作る（短文生成）

④文章・資料作成

⑥アイデア出し

ChatGPTは文章作成が大得意！特に、「**短文生成**」に関しては**プロレベル**！商品のキャッチコピーやブログやセミナーのタイトルなら、かなりの質が期待できます。

※この使用法はアイデア出しも兼ねています。



#指示文：
あなたはプロのコピーライターです。以下の条件を参考に、講座タイトル名を7個挙げてください。

#条件：

- ・講座に参加するメリットを強く示すこと
- ・受講者が抱える悩みや欲求に訴求すること
- ・刺激的でキャッチーなタイトルにすること
- ・できれば、タイトルに数字を入れること

#テーマ：Excelの関数を学ぶ



1. 「3時間でマスター！Excel関数で仕事効率2倍アップ講座」
2. 「失敗しない！5ステップで完璧なExcel報告書作成術」
3. 「10倍速く仕事を終わらせる！Excel関数活用法」
4. 「時短ワザ満載！毎日を変えるExcel関数の7つの秘密」
5. 「売上アップ！データ分析が変わる7つのExcel関数」
6. 「次世代型ビジネスパーソン of Excel関数活用術8選」
7. 「こんなに簡単だったのか！Excel苦手を克服する関数術」

ココ
すごい！

★コツ：プロンプトの**一番下だけを変更**すれば、**使いまわしが可能**になります！

セミナー案内文を作る（中文生成）

④文章・資料作成

ChatGPTに上手な指示を出すことで、200～800字程度の中文を作ることが可能です。中文生成をマスターすると、メール文・案内文・企画書・報告書など、**文章作成の業務を劇的に効率化**できます！実際に中村は、**1時間**かかるセミナー案内文の作成が、**たった10分**で終わるようになりました。



#指示文：
あなたはプロのコピーライターです。条件を参考に、受講者をひきつけるセミナーの案内文を書いてください。

#条件：

- ・文章は200～300字
- ・難しい表現をできるだけ避ける
- ・受講者に参加するメリットを強く示す
- ・受講者が抱える悩みや欲求に直接アピールする

#セミナータイトル：

Excel関数による9つの時間節約テクニック



『Excel関数による9つの時間節約テクニック』

「Excelを毎日使っているけど、もっと効率よく作業を進めたい…」そんな願いをお持ちの方へ。このセミナーでは、業務効率を格段にアップさせるExcel関数の活用法をご紹介します。煩雑なデータ処理も、関数をマスターすることでスピーディーかつ正確に！初心者の方でも理解しやすいよう、基本的な関数から始め、徐々に応用テクニックを深掘りしていきます。あなたも今日から、Excel作業の達人になるための…（以下略）

ココ
すごい！

★コツ：プロンプトに「**見本となる文章例**」を1～3個ほど与えると、さらに回答精度が上がります。

コラム

長文ライティング「すげええ！」

ChatGPTによる文章作成は、短文→中文→長文と難易度が高くなりますが、コツを掴むと、2,000文字レベルの長文も高品質で作れるようになります！**数時間かかるブログが10分程度で書ける**ので、本当に驚異的です。

実際に、私達が開催する「A I キャンプ集中講座」では、受講者から「**すげええええ！**」という声飛び交っていました！

2023年11月 A I キャンプ集中講座の様子



専門家と相談・壁打ち

⑤ 会話・相談

ChatGPTで**専門家を召喚し、悩み相談や壁打ち**をしましょう！中村イチ押しの使用法です！
今回は、「**教育心理学**」の授業案の相談をしているケースを紹介します。

人 私は、小学校教諭を目指す日本の大学1年生に「教育心理学」を教えています。このテーマで相談を始めましょう。

#あなたの設定：

- ・あなたは教師の教育をサポートするプロです。
- ・教育心理学について専門的な知見を持っています。
- ・分かりやすく、フレンドリーな会話を心がけてください。
- ・私は長い説明を嫌いますので、簡潔に教えてください。

↑役割を設定する

🌀 了解しました。小学校教諭を目指す学生の皆さんに教育心理学を教えるのは大変やりがいのある仕事ですね。どのような相談をお持ちでしょうか？

人 教育心理学で登場する心理用語を、20個くらい、箇条書きで挙げてくれる？例えば、ビッグマリオン効果とか。

🌀 もちろんです。以下に教育心理学でよく登場する心理用語を挙げます。1.ビッグマリオン効果 2.自己効力感 3.内発的動機づけ 4.外発的動機づけ 5.報酬と罰 6.忘却曲線 7.認知的不協和 8.メタ認知 9.確認バイアス… (以下略)

会話は適当でOK↓

人 なにか有名なエピソードを1つ選んで、学生たちの心を掴みたいな！短時間で体験できる、めっちゃ面白いネタない？

🌀 では、「ストロープ効果」を使用した、「色当てゲーム」はどうでしょうか？
まず、名前が異なる色で書かれた単語のリストを作成します(例:「赤」という単語が「青色」で書かれているなど)。続いて、学生にリストを読んでもらい、単語の色(インクの色)を言ってもらいます。そして… (以下略)

ココすごい！

ChatGPTが、授業で使える面白いアイデアを提案してくれました！これは本当にすごい使用例で、私もびっくりでした！↑

コラム

AIに相談する時代が来た！？

ChatGPTは、医学・法律などあらゆる専門知識と、プロのカウンセラー級の会話力を持ち、24時間365日、あなたに寄り添って相談に乗ってくれます。私は今後、**人だけでなくAIにも相談する時代になると**予想しています。近い将来、「会話・相談」に関するビジネスの大半が、急速にAIに置き換わっていくのかもしれない。



大量のデータを分析する

⑦ 分析・抽出

ChatGPTを**分析官**にして、大量のデータや文章、HPや動画等を分析させてみましょう！今回は、中村のAI講座のアンケートを分析させた例を紹介します。

人 (PDFをアップロードして、以下を入力)

このデータは、AI講座に参加した受講者から収集されたアンケートです。以下を分析してまとめてください。

- 1、受講者の満足度
- 2、口コミとして使用できそうなポジティブなコメント
- 3、改善点として使用できそうなネガティブなコメント

大量のデータを分析する能力がすごい！→

🌀 受講者の満足度

- ・75%の受講者が「人に勧めたいほど満足」、25%の受講者が「満足」と回答しています。「普通」「不満足」はいませんでした。

口コミとして使用できそうなポジティブなコメント

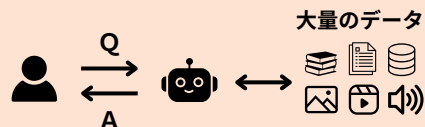
- ・「実践的なプロンプト、ChatGPTの使える分野、苦手な分野がわかりやすくとても参考になった」
- ・「メール、定期的に行なっている報告の生成や、アイデア出し、1人プレストなど、できそうなことが…」 (以下略)

ココすごい！

コラム

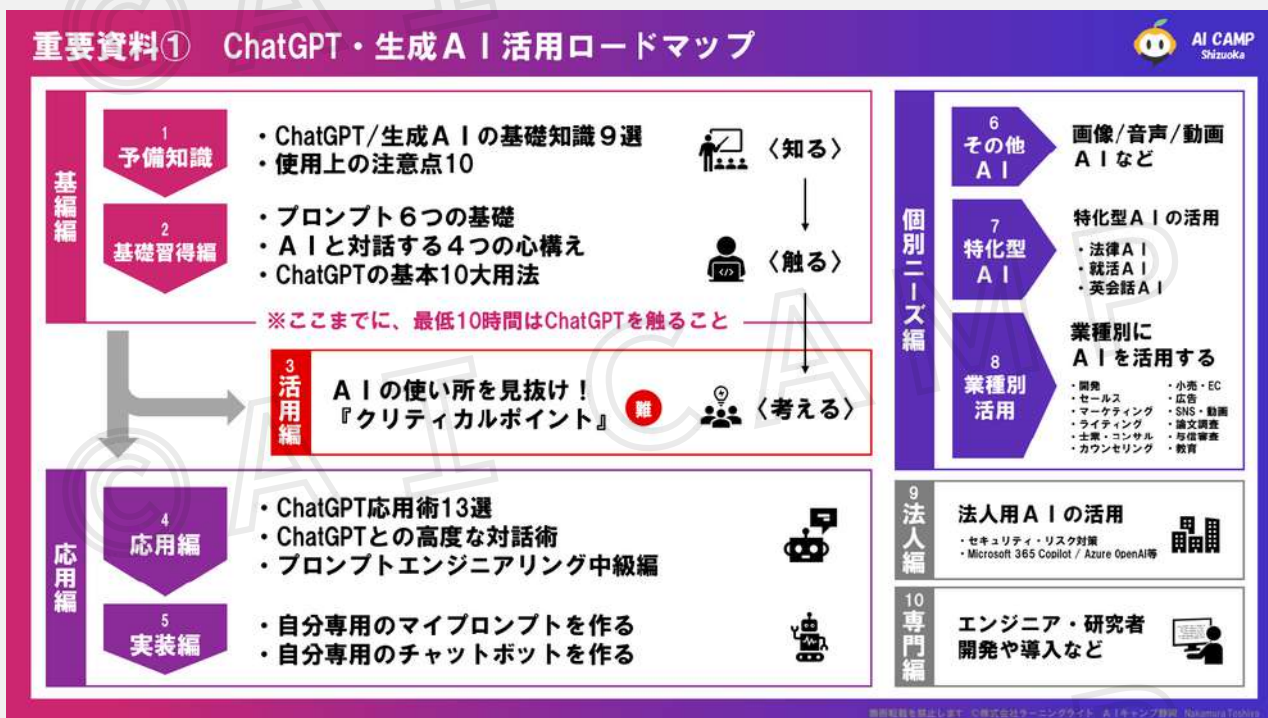
ChatGPTが優秀な分析官になる！

文章、画像、動画、音声、社内データなど、膨大なデータを分析するのは大変な労力です。そこで登場するのがChatGPT！人間に変わって**データを分析・抽出する使用法が非常に強力**で、業務を爆発的に変化させるポテンシャルを持っています。



ChatGPT活用ロードマップ

私達 AI キャンプでは、AI を使いこなすためのロードマップを提示しています。もしあなたがChatGPT や生成AI を使いこなしたいのなら、『①知る→②触る→③考える』の3ステップで進めることが有効です。特に、『②触る』の段階で、**最低でも10時間はChatGPTに触ること**。全てはそれからです。



AIの使い所を見抜け! 難

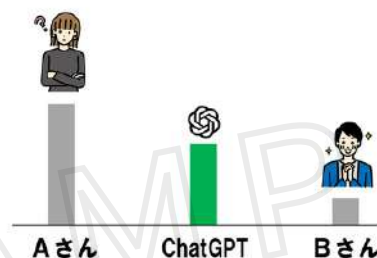
ある程度ChatGPTを活用していると、「あっ!そこで使えばいいんだ!」という具体的な使い所が見えてきます。一例として、「**弱点の補強**」を紹介します。

メール作成が得意なAさんにとって、ChatGPTはそれほど便利ではありません。一方で、メール作成が苦手なBさんにとっては、ChatGPTが見本となるメール文を作成してくれるため、業務が非常に効率化します。この例のように、ChatGPTは、「不慣れな業務のサポート」や「新人教育」、「未経験業界への営業トーク案の作成」などに威力を発揮することが分かってきました。

AIの具体的な使い所を見抜くことで、絶大な威力を発揮します。

※もし自社だけで検討が難しい場合は、ご相談ください。

例：ビジネスメールを作る能力



応用編や、個別の活用に進みましょう 中級

ChatGPTの基本的な使用法を習得したら、**応用的な活用術**や、**個別の活用**に進みましょう。応用編へ進めば、画像認識やAPIの活用、高度なプロンプトエンジニアリング、オリジナルのチャットボットの作成などが可能です。また、画像AIや動画AIに触るのも良いですし、就活等に特化した「特化型AI」、マーケティングや教育等の「業種別活用」に進むのも良いでしょう。

ChatGPT・生成AIの補足情報

上手に活用する4つの心構え

以下の4点を押さえておくと、ChatGPTをより効果的に活用できるでしょう。

①手段より目的

AIはただの手段・道具です。「ここで使うんだ!」という目的を強く意識しながら使いましょう。

②触りまくる!

勉強やスポーツと同様、見るだけでは上達しません。とにかく触りまくるべし!

③意外と遊び心が大事

AIを業務のコアな部分に導入するのはハードルが高いものです。まずは遊びから始めてみましょう!

④上手な指示文(プロンプト)

AIの世界では、「Garbage In, Garbage Out」(ゴミを入れたら、ゴミが出てくる)という言葉があります。つまり、プロンプト(指示文)がゴミだと、出てくる回答もゴミになってしまう、ということです。指示の出し方が問われます。



ChatGPTの活用実態

ChatGPTは、実際の業務でどう使われているのでしょうか?いくつかの資料を分析しました。

以下の調査によると、日本人は**文章作成**にChatGPTを多用しているようです。

【ChatGPTを仕事で利用する目的】

- 第1位 メール・レポートの作成
- 第2位 ブログ・SNS文などの作成
- 第3位 プレゼン資料の作成
- 第4位 要約
- 第5位 データ分析

出典: 日経XTREND マクロミル「生活や仕事に関するアンケート」2023年4月

業界によって、期待される活用法が異なるようです。

【業界別活用例】

- ・商品説明文の作成(小売)
- ・広告の作成(マーケティング)
- ・顧客調査(マーケティング)
- ・論文調査の効率化(製薬)
- ・与信審査の効率化(金融)

AIは**以下の5分野**で大きな経済インパクトを与えると予想されます。

【生成AIの経済インパクト】

- ①ソフトウェア開発(149兆円)
- ②セールス(81兆円)
- ③マーケティング(77兆円)
- ④カスタマー対応(67兆円)
- ⑤製品開発(55兆円) ※数値は予想市場規模

出典: McKinsey & Company「The economic potential of generative AI」2023年6月

特化型AI

便利なChatGPTですが、「専門領域に弱い」「特定の用途には使いにくい」という弱点を抱えています。そこで登場するのが「**専門に特化したAI**」です。

例えば、司法に特化した「AI弁護士」や、英会話に特化した「AI英会話」などのサービスが次々に登場しています。今後は、司法・医療・教育など、様々な分野で特化型AIが誕生し、ビジネスを大きく変えるでしょう。**自分の分野の特化型AIには、特に注意を払っておきましょう。**



ChatGPTの応用機能をご紹介します

2023年、ChatGPTに次々と**応用機能**が登場しました。特に、有料版「**ChatGPT Plus**」に加入すると、高精度なGPT-4のほか、様々な機能を体験することが可能です。

2024年1月時点の使用画面

補足資料 ChatGPTの応用機能

※2023年11月、大幅なアップデートがありました

有料版GPT-4

⑧オリジナルAIを作る (My GPTs)

③検索と同時に使う (Bing AI)

④高度なデータ分析 (Advanced Data Analysis)

⑤AIで画像を作る (DALL-E3)

⑥機能を拡張する (ChatGPT Plugins)

⑨他アプリと連携 (ChatGPT API)

⑩データを与えて強化 (プロンプトエンジニアリング等)

無料で使える

①ChatGPTを秘書にする (Custom Instruction)

⑦ChatGPTに目がつく (画像認識)

②ChatGPTに耳と口をつける (音声認識) ※無料の拡張機能

応用機能① カスタム設定

Custom instructions (カスタムインストラクション) は、ChatGPTに**役割**を与えたり、会話のベースとなる**前提条件**を与える補助機能です。「**ChatGPTを秘書にする**」のようなイメージで、「いつも通りよろしく！」と伝えるだけで、希望の回答が出るようになります。OpenAI社は、この機能を「**AIパーソナルアシスタントの第一歩**」と呼んでおり、今後は自分専用のAIが仕事をサポートしてくれる時代を迎えるでしょう。

応用機能② 音声認識

無料で使える拡張機能
「Voice Control for ChatGPT」

Google Chromeの拡張機能「**Voice Control for ChatGPT**」などを使うことで、ChatGPTと音声会話が可能になります。**手で入力するより速い**のでとっても便利です。なお、スマホ版のChatGPTアプリや、Google Bardはすでに標準搭載で、今後も**音声によるAI活用が進む**と予想されます。

応用機能③ WEB検索

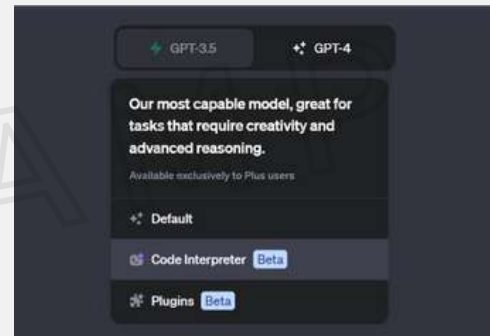
ChatGPT+では、最新情報を質問すると、**勝手にWEB検索機能 (Bing検索)**が起動して、WEB検索をしてくれます。リサーチをしたい時は、積極的に使いましょう。

応用機能④ 高度なデータ分析

Code interpreter（コードインタープリター：別名 Data Analysis）を使うことで、ファイルのアップロードや出力、簡単なプログラムを実行することができます。この技術は『**人間の言語とコンピュータ言語の融合**』と呼ばれ、プログラミングの知識がなくても、日本語でコンピュータに指示を出せるようになりました。革命的！

できることの例

- ExcelやPDFを分析
- グラフやチャートの作成
- パワーポイントの作成
- 画像の分析
- 簡単な画像編集
- 簡単な動画編集 など



文章だけで簡単な動画編集ができちゃいました！これはすごい！

<https://www.youtube.com/shorts/KaYlHH8729s>



応用機能⑤ 画像生成AI「DALL-E3」

ChatGPT+に、**画像生成AI「DALL-E3（ダリ3）」**が搭載されました！例えば、「**AI Camp Shizuokaの文字と、可愛いロボットと笑顔の男女の絵を描いて**」とChatGPTに指示をすると、図のような画像が生成されます。こちらはBingでも無料で操作することができるので、興味がある方は触ってみてください。



応用機能⑥ 拡張機能プラグイン

※後述するGPTsの登場で**プラグインは廃止される予定**ですが、機能は押さえておきましょう！

2023年5月登場した**ChatGPTプラグイン**は、ChatGPTに様々な**機能を追加**することができます。

例えば、Wolframというプラグインを有効にすることで、ChatGPT上でグラフが描けるようになります。アイデア、プロンプト、拡張機能の組み合わせ次第で、活用法が無限に広がります。

中村おすすめのプラグイン

- WebPilot**・・・特定のWEBサイトを参照します。シンプルですが超強力。**中村おすすめの最強プラグインです。**
- VoxScript**・・・YouTube動画を検索したり、動画内容を文字起こしして分析することができます。こちらも便利。
- HeyGen**・・・ChatGPTで指示するだけで、解説動画を作ることができます。動画製作に革命が起きそうです。

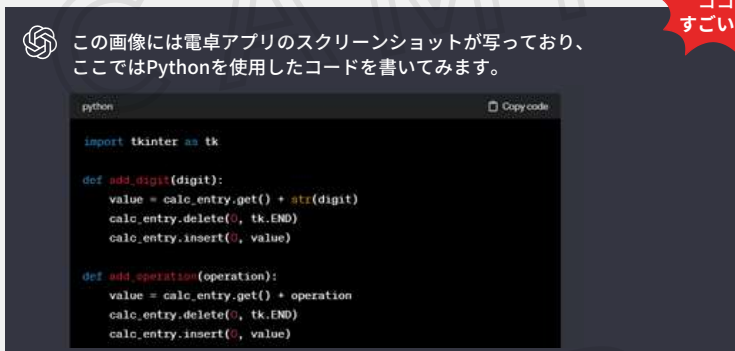
※初めてプラグインを使用する時は、使いたいプラグインを検索してインストールします。プラグインは、最大3つまで同時に使用できます。



応用機能⑦ 画像認識 「ChatGPT-4-Vision」

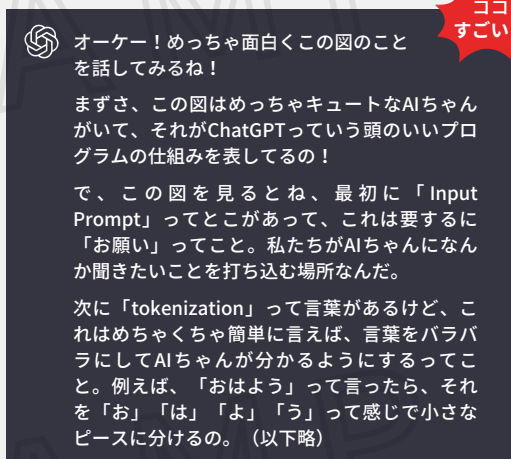
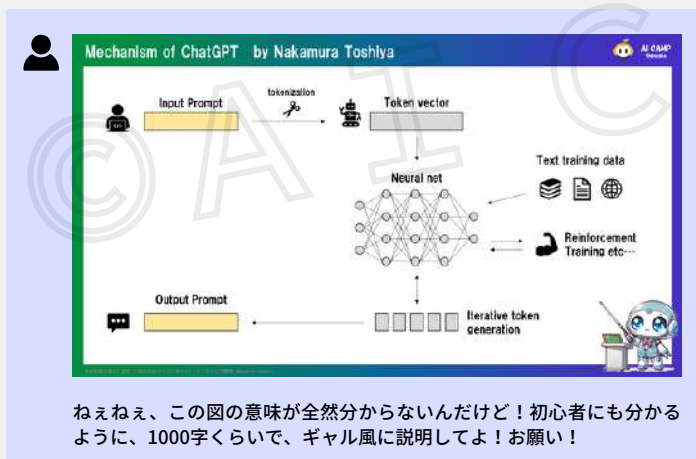
2023年後半に登場した「画像認識」機能は、まさに「AIに目がついた状態」と言えます。特に「ChatGPT-4-Vision」と呼ばれる画像認識は、精度が非常に高く、とてつもない威力を発揮します。

例えば、電卓アプリの画像から、このアプリを作るコードを書かせることができます。



ココ
すごい!

「ChatGPTの仕組み」というかなり難解な図も、楽しく解説してもらうこともできます。



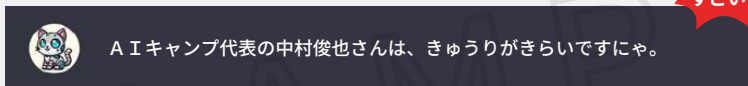
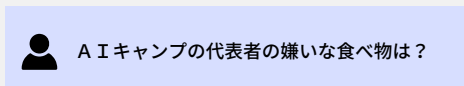
ココ
すごい!

応用機能⑧ オリジナルChatGPTが作れる 「My GPTs」

2023年11月に登場したMy GPTsは、自分で作ったオリジナルのChatGPTを作ることができます。



例えば、こちらのGPTsには、「AIキャンプ」や「中村俊也」の知識を与えています。また、「語尾に『にゃ』をつけて回答して」という指示を与えているため、自分好みの回答や行動をさせることができます。



ココ
すごい!

コラム

AIアシスタント・AI秘書の誕生！？

自分専用・自社専用のオリジナルAIが作れるようになったことで、「AIアシスタント」「AI秘書」の誕生がついに現実となりました。これからは、自分専用のAIが、様々なタスクをサポートしてくれる時代になるでしょう。

中村俊也が制作している
AI秘書あおいさん



ChatGPTを連携する

ChatGPTは簡単に連携できる

ChatGPTは、「API※」という技術により、他のアプリやソフトと簡単に連携できます。

例えば、LINEと連携することで、LINE上でChatGPTを動かせるようになります。2023年3月にChatGPTのAPIが公開されてから、ものすごい勢いで新しいサービスが開発され、あらゆるソフトにChatGPTが組み込まれるようになりました。

※APIとは、Application Programming Interfaceの略で、プログラムとプログラムをつなぐ「橋」のような機能を持っています。

一例として、**YouTubeとChatGPTを連携**したサービスを紹介します。なんと、YouTubeと連携すれば、**動画の文字起こし**が可能になり、**要約**だって簡単にできるのです。これにより、長い動画の内容を短時間で把握したり、海外の動画を翻訳して読むことも可能になりました。※

※使い方は超簡単。Google Chromeで「YouTubeDigest」と検索し、拡張機能をインストールするだけ。無料ですぐに使えます。



Googleスプレッドシートで作業が爆速に！ 中級

Googleスプレッドシートは、Excelと同じ表計算ソフトです。ChatGPTと連携させると、セルの中でChatGPTの回答を出力できるようになります。これを使えば、**複数の回答を一度に出力でき、人間ではありえない速度で作業を進めることができます。**

例えば私の場合、**アイデア出しが約20倍にスピードアップしました。**この技術は、働き方を大きく変える可能性を秘めています。



ChatGPTの回答を一度に複数出力

今後、ほぼ全てのアプリ・ソフトがAIになる！？

2023年、アプリやソフトにもものすごい勢いでAI機能が追加されています。今後は、Wordのような文章ソフトを始めとして、表計算ソフト、メール、WEB会議ツール、カメラ、スライド、音楽ソフト、動画ソフト、会計ソフトなど、**ほぼ全てのアプリやソフトが「AI化」**するでしょう。これからは、社会のルールも、働き方も、AIを前提にしたものに変えていかなければなりません。

Bing・Bardが超進化中！

BingやBardは検索もできる！

通常のChatGPTには、「検索ができない」という大きな弱点があります。しかし、Microsoftの「新しいBing」や、Googleの「Bard」には、AIにWEB検索の機能が追加されています。

「最新情報が欲しい」「リサーチに使いたい」そんな時は、ChatGPTではなく、BingやBardを使うようにしましょう。

※どちらも実験版で動作が不安定。現在、急速に進化中です。

検索を反映しているため、今の総理大臣も回答できる



BingやBardの便利機能

BingやBardには、様々な便利機能があります。

①会話スタイル

Bingでは「創造的」「バランス」「厳密」の3つの会話スタイルを使い分けることができます。ニュースなど正確な情報が欲しい時は「厳密」に。アイデア出しなど多様な回答が欲しい時は「創造的」に設定すると良いでしょう。

Bingでは、①会話スタイルの変更や、②WEBサイト参照ができる



②WEBサイト参照

Bingでは、AIが参照したWEBサイトの情報が表示されます。情報の真偽や詳細が気になる場合は、実際にWEBサイトをチェックしてみるのも良いでしょう。

③追加質問

Bingでは、会話に続く追加の質問候補を挙げてくれます。これにより、会話を自然な形でサポートしてくれます。

Bardでは、⑤回答を3択から選択できる



④各種サービスと連携

Bardでは、回答をGmailやGoogleドキュメントに出力したり、YouTubeやGoogle Mapと連動させる機能があります。

⑤回答を3択から選べる

Bardでは、回答を3択から選べるようになっています。複数の回答を一度に比較できるのが便利です。

⑥画像認識・音声認識・画像生成

BingやBardには、画像や音声を認識する技術や、画像を生成する技術が次々に追加されています。今後注目です。

巨大IT企業 Microsoft VS Googleの戦い

Microsoft社は、AIサービスをCopilot（コパイロット）という名称でブランド展開しています。特に、Word・Excel・PowerPointなどのOffice製品や、Windows PCにAIを搭載できることが強みです。一方でGoogle社は、Bardをベースに、Gmail・Google Drive・Google Map・YouTube・Androidスマホなど、Googleサービスとの連携に強みを発揮します。こうした各社の競争にも注目です。

AIのリスク対策

様々なリスクと混乱

便利なAIですが、**様々なリスク**があります。特に代表的なものは次の3つです。

①情報漏洩



韓国企業サムスンでは、ChatGPTを使用したことで、**機密情報が流出**してしまいました。個人情報・機密情報の管理が大きな障壁となっています。

②著作権侵害



AIで生成したものが、知らず知らずのうちに著作権等を侵害してしまうケースもあります。特に、社外への公開は慎重に行いましょう。

③フェイク情報



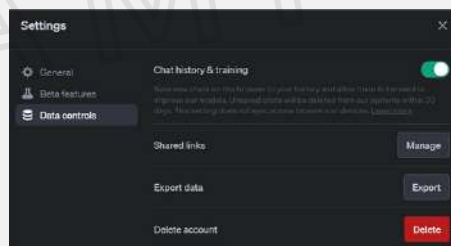
AIによる偽情報（フェイク情報）の増加が心配されています。2022年9月にはSNS上で洪水のデマ画像が流れ、大きな問題になりました。

そのほか、犯罪の巧妙化、労働問題、子どもの思考力の低下などが懸念されています。

法人向け 代表的なリスク対策法5選

大企業・公的機関・金融機関・教育機関等では、**AIのリスク対策**が求められています。ここでは、代表的なリスク対策法を5つ紹介します。

- ①従業員の**リテラシー**を上げる
- ②AIの**ガイドライン**を策定する
- ③（入力時）個人情報や機密情報を**入力しない**
- ④（公開時）著作権等の侵害がないか**複数人でチェック**
- ⑤**安全なAIツール**を選択・導入する



※一般消費者向けのChatGPTでは、「**Chat history & training**」をオフにすることで、データ漏洩のリスクを下げるすることができます。Google Bardでは、「**Bardアクティビティ**」をオフにしましょう。その他、APIを使用したケース、**Azure AI**などを使用するケースなど、使用したいツールや、頻繁に変更される各AIの**利用規約**の把握が必要です。専門家のアドバイスをおすすめしますので、お困りの場合はご相談ください。

リスクを怖れることが、実は最大のリスク！？

これまで多くの組織を支援しましたが、リスクを恐れて動けない組織が想像以上に多いことが分かりました。

しかし私は、**リスクを恐れる気持ちこそが、実は最大のリスクではないか？**と考えています。例えるなら、銃や航空機で戦えるようになったのに、「剣や槍で戦った方が安全だ」と言っているようなものです。過度にリスクを恐れず、ぜひチャレンジして欲しいと思います。



画像・音声・動画生成AI

急速に進化する、画像・音声・動画系の生成AIも紹介します。

画像生成AI

2022年3月



2022年4月



2022年12月



2023年12月



ココ
すごい!

こちらは、Midjourney（ミッドジャーニー）という画像生成AIで作成した画像です。たった20ヶ月で、驚異的な進化を遂げました。

※その他にも、Stable Diffusion（ステーブル・ディフュージョン）、DALL-E3（ダリ3）、Adobe Firefly、Canva、Leonardo.Aiなどが有名です。

デザインソフト「Canva」では、範囲内に画像を生成したり、消去する機能が登場しています。

① 写真を選択



② 範囲指定し「赤ペン」と入力



③ 赤色のペンになった!



① 写真を選択



② 範囲指定をする



③ 消えた!



その他、画像の周囲を生成したり、複数の画像を合成するなど、様々な技術が登場しています。



音声生成 AI

文章だけで音声ができる「音声生成 AI」が急速に進化中！ラジオ、YouTube動画、社内研修用のプレゼン動画など、様々なシーンでの活用が期待できます。

動画で紹介



https://youtube.com/shorts/fjWLKt-ak2o

例：音読さん



「音声生成をサクッと体験してみたい」という人におススメ。「音読さん」と検索し、WEBサイト内で文章を打つだけ。超簡単に音声を作成できます。

例：CoeFont



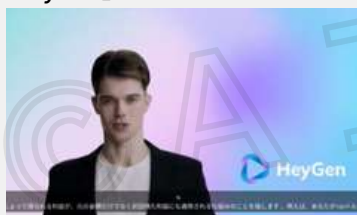
中村愛用の音声ソフト。「ひろゆき」など有名人や声優の音声を使えるほか、自分の音声を作ることも可能です。

その他にも、音楽生成 AI ・作曲 AI ・翻訳 AI ・文字起こし AI など、急激な進化が起きています。

動画生成 AI

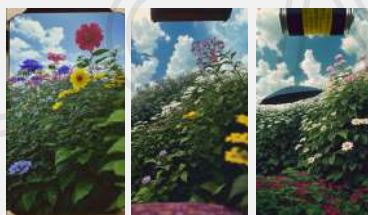
代表的な動画 AI として、解説系動画を作る「HeyGen」、ミュージックビデオ風の動画を作る「Gen-2」「Kaiber」「PIKA」や、写真をしゃべらせる「D-ID creative Realyty studio」などがあります。また、「Adebe Premiere Pro」「Vrew」「Filmora」などの動画編集ソフトや、「YouTube」や「TikTok」のような動画プラットフォーム自体にも、次々と AI が搭載されています。

「HeyGen」で解説動画を作る



https://youtube.com/shorts/n2J8NkiFozg

「Kaiber」でMV風動画を作る



https://youtube.com/shorts/EvxJJoVyc5E

伊藤園 CM の女優が AI に



https://youtu.be/DEoG1NCdmY

Midjourneyで生成されたMV



https://youtu.be/iTBFHXub7sQ

人間を AI アバターに変化



https://youtu.be/7IiY4oXlWkg

音声も動画も AI で生成



https://youtu.be/PPT9s20BaaY

AIで変わるビジネス

主に変わるのはパソコン作業

よく「AIが仕事を奪う」と言いますが、全ての仕事が影響を受けるわけではありません。

簡単に言うと、現在話題になっている生成AIは、「**パソコン作業**」には大きな影響を与えますが、「**肉体労働**」に与える影響は小さいでしょう。^{※1,2}

例えば、「保育」のような人の温かさが必要な仕事や、「引越し」のような複雑な肉体労働は、生成AIによる影響を受けにくいとされています。



※1【参考資料】 T. Eloundou et. al. GPTs are GPTs: An Early Look at the Labor Market Impact Potential of Large Language Models (2023)

※2【参考資料】 渡邊 正裕「10年後に食える仕事 食えない仕事: AI、ロボット化で変わる職のカたち」東洋経済新報社 (2020)

AIによる破壊的イノベーションとゴールドラッシュ

新しい技術が既存の技術や産業を破壊することを、「**破壊的イノベーション**」といいます。例えば、「スマートフォン」の登場で、「カメラ」や「音楽プレイヤー」は大きな影響を受けました。生成AIがどんな産業を破壊するのか、注目しておきましょう。

また同時に、AIは多くのビジネスチャンス「**ゴールドラッシュ**」を生み出します。ぜひあなたも、これから伸びるビジネスを探り、チャンスを掴んでいきましょう。



生成AIで稼げなくなるビジネスとは？
～破壊的イノベーションに備えよう～

<https://youtu.be/RHUXJadffAw>



生成AIでビジネスチャンスが到来！？
～ゴールドラッシュに乗り遅れるな！～

<https://youtu.be/O5P40MsZjgQ>



2023年、注目の活用事例

- ・横須賀市の実証実験 2.3億円の人件費削減を予測
- ・JR西日本 コールセンター業務を最大54%削減
- ・三菱UFJ信託 ニュースのリサーチ時間最大9割減
- ・ビズリーチ 転職書類を高速作成&スカウト率40%アップ
- ・サイバーエージェント 2026年までに業務6割減を目指す
- ・漫画「ブラックジャック」の新作がAIで生成
- ・GPT-4、17人の医師が3年見逃がした診断に成功
- ・損保が急激なAI化。東京海上、契約の70万件でAI使用
- ・出版社ワンパブリッシング 本の執筆が最大5倍速に
- ・100%AIのニュースメディア「Channel 1」が誕生

ココ
すごい！ 2023年は、驚異的な事例やニュースが次々に登場しました。

ChatGPT・生成AI関連の重要情報は、こちらのブログで更新しています！



<https://learningc.jp/20230202-2/>



進化するAIの未来

① マルチモーダルAI

ChatGPTやBardには、テキストだけでなく、画像や音声などを組み合わせる機能が搭載され始めました。これを**マルチモーダルAI**と呼びます。「話しかけるだけで仕事が終わる」「コンピュータが見たものを判断し、自分で作業を改善する」など、より複雑なタスクを便利に実行できるようになるでしょう。



② AGI

今のAIは「特定のタスク」を実行するものですが、今後は、「人間のように幅広い知的作業を行う」**AGI (汎用人工知能)**へと進化していきます。AGIは、科学、医療、日常生活など、幅広い領域で革新をもたらすと同時に、倫理的・社会的な影響も懸念されています。

③ 小規模言語モデル (SLM)

最近では、小型化されたAIモデル「**小規模言語モデル (SLM)**」が注目を集めています。ChatGPTのような大規模言語モデル(LLM)に比べて、小さく、軽量で、コスト効率が良い特徴があります。そのため、「**PCやスマホ上で、ネットなしでAIが使える**」という事例も登場し始めています。

AIモデル「Phi-1 (ファイ1)」は、GPT-3.5よりはるかに小さなモデルにも関わらず、より高いパフォーマンスを持っています。

GPT-3.5
(1,750億パラ)

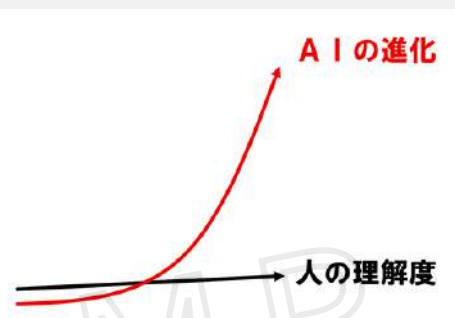
<

Phi-1
(13億パラ)

AI導入と同時に、AIリテラシーを上げよう！

ある予測によれば、今の人間の知能を「1」とすると、**10年後のAIの知能は「1,000,000倍」へ進化する**そうです。圧倒的なAIの進化に、人間の理解が追いつかなくなる未来がやってきます。

便利なAIが登場しても、それを使いこなせないのは残念ですよね？ですから、AIの発展に応じて、**AIリテラシーをきっちり上げる**ことが重要なのです。



AIキャンブは、様々な切り口で多数のAI講座を開催！2023年は、のべ10,000名を超える方に受講いただきました。



↓WEB講座も開催中！ご自宅からお気軽にご参加いただけます。



WEB講座の様子を公開中→

<https://youtu.be/n18kov2mxys>



ChatGPTや生成AIをビジネスにフル活用！

本質的なAI活用力と
将来への圧倒的な武器
を作る超実践講座

AIキャンプ

便利なAIが世界を変えると期待されていますが、情報があふれ、正しく理解・活用できていない人がほとんどです。そのような中で、それらの最新ツールを「きちんと」使いこなし、将来の「圧倒的な武器」にすることができたらいいと思いませんか？

本講座は、話題のChatGPTや生成AIの活用法を、最短・最速で効率的に学習する、超実践講座です。実際にAIの操作を体験します。また、対面形式なので、リアルタイムでの質問やアドバイスを受けることができます。疑問点もその場で解消できます。そのため、本や動画で身に着く「表面的な知識」ではなく、「本質的なAI活用力」を身に着けることができます。

初心者・非エンジニアのあなたでも、ChatGPTや生成AIを使いこなし、「できるAI人材」を目指すことが可能です。個人参加はもちろん、法人やチームでの参加も歓迎です。ご参加、お待ちしております。



詳細・お申込み・
お問合せはこちら▶



<https://learningc.jp/ai/>

※「集中講座」の他、全国から参加できる「WEB講座」、個別の「法人研修」など、様々なサービスを用意しています。

公式LINEご登録で

AIハンドブックとプロンプト100選 電子版を無料プレゼント！ (随時更新中)

※内容は予告なく変更になる場合があります



▲「生成AI・ChatGPT活用ハンドブック」もついに第5版となりました！(2024年1月発行)ぜひゲットしてください！

発行者：株式会社ラーニングライト代表取締役 AIキャンプ代表 中村俊也
HP：<https://learningc.jp/> E-mail：nakamura@learningc.jp

LINE登録はこちら▶

無料・匿名でいつでもブロックできるので、まずは気軽にご登録ください。



<https://lin.ee/cVQmQIT>